



実は、 家作って るんです NEWS vol.07

【発行】松尾製作所 【発行日】2018年9月1日



代表取締役 松尾 昌洋

代表の松尾です。私がお客様のお話を伺ったりご提案させていただいています。設計、見積り、建築施工管理を行います。暑さに負けず日々走り回っております。誠心誠意で提案させていただきます。



専務取締役 松尾 美帆

インテリアコーディネーターです。快適な住まいになるようご提案させていただいています。娘が夏休み中で毎日にぎやかに過ごしています。仕事にも復帰していますのでご相談ください。



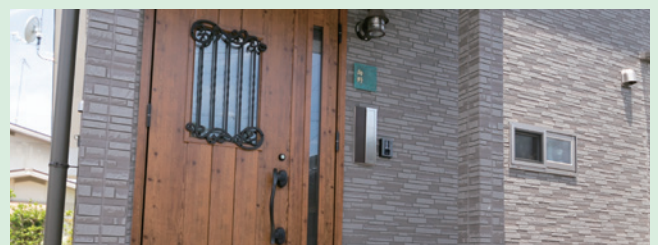
工務 中山 銀太

松尾製作所の従業員、中山銀太です。最近ハマっていることは、車を買って換えたことで、自ら手洗いで洗車をする事です。しかし終わりがくると、いつも外が真っ暗です。

きっかけはお風呂場の老朽化。
新築への建て替えを決意！

こんにちは！松尾製作所です。

今回のニュースレターでは、松尾製作所で新築住宅を建てられた中津市のM様邸をご紹介します。

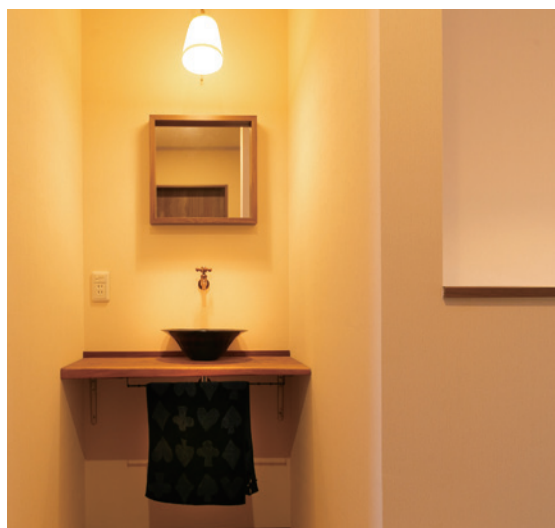


M様が新築住宅を建てるきっかけとなったのは、
お風呂場の老朽化。

ご高齢のお父様と同居されていることから、タイル張りのお風呂の冷えにはヒートショックの心配があり、台所など水回り全体に不便さを感じられていたとのことです。

当初はリフォームをご検討されていましたが、どうせお金を出すなら新築住宅への建て替えを選択されました。

今回の住宅は、設計の原案はなんとM様ご自身のご提案。建築関係のお仕事をされているM様ならではの、快適な暮らしにこだわったおうちづくりをぜひご覧ください！



M様 まず家を建て替えて驚いたのは、快適さですね。収納もしっかり作ってくれたので片付けやすいし、ユニットバスやトイレ、台所は以前なかったものを取り入れているので使いやすさも抜群です。

— 今回、M様ご自身が設計図の元となった図面を描いてくださっていましたが、こだわりはどこでしたか？

M様 親がいずれ1階で寝起きするだろうと考えているので、1階の和室は必要でした。壁紙や障子を淡いピンク色にコーディネートしてもらったので、やさしい雰囲気になりました。他の部屋は白で統一しているので、メリハリがあつていいんですよ。自分では思いつかないコーディネートですね。



▲ 将来的な事も考えた間取りで快適に。

空間を有効活用した趣味部屋が自慢。

— M様はログハウスのような家に憧れていたとのこと、大きな三角屋根の勾配によって生まれた空間があります。すてきな趣味部屋として活用されていますよね。

M様 この空間はどうすればいいのかわからなかったんです。松尾さんに「何かに使わないともったいないよ!」と言われたことでアイデアが膨らんでいって、ボルダリング部屋になりました。秘密基地のような、ワクワクする空間になったと思います。

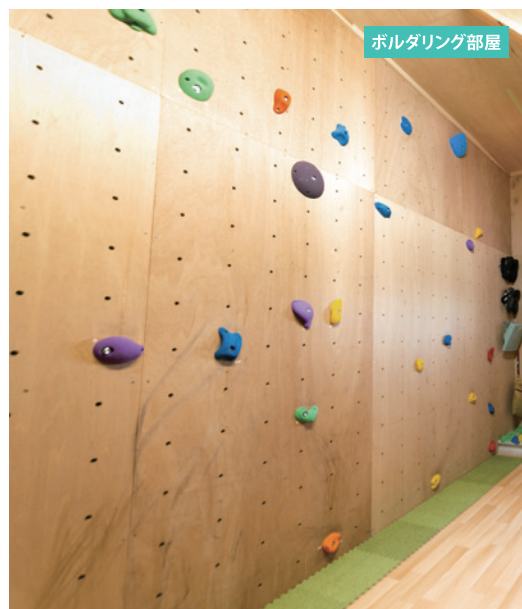
— 庭や2階の手洗いの水道もオシャレで、M様のこだわりが感じられるお宅になりましたね。

M様 私は「こんな家にしてみたい」という図面を描いて松尾さんに渡しましたが、そこからプロの目線で住みやすいように調整してもらったり、提案をしてもらったり。「一緒に建てていった」という感覚がありますね。リビングの一枚板のテレビ台は松尾さんからの提案で、すごく気に入っています。

現場を見ているからこそわかる、松尾製作所の基準の高さ。

M様 私は建築関係の仕事をしているので、松尾社長とは一緒に仕事をしたことがあります。私は「家は構造さえよければ何とかなる」と思っているんですが、現場を見ているからこそ「松尾製作所さんの住宅は基準が高くて、心から信頼できる」と思いました。他の会社もよく知っていますが、1番お客様のことを考えて家づくりをしていたのは松尾製作所さんでしたね。あれこれ意見を言っても、きちんと汲み取ってくれる点も松尾製作所さんのよさですね。大手になると規定がきっちりしているので、融通がきかないことが多いんです。将来的に間取りを変えていけるように作ってもらっているのですが、現状の住み心地は100点満点。不満はありません!

M様、ありがとうございました!



▲ アイデア次第でなんでもなかった空間がワクワクするボルダリング部屋に。

建築DATA

・敷地面積／333.14㎡ (101.0坪)
・延床面積／116.73㎡ (35.4坪)

